

責任ある調達

# Sedex SMETA

世界で最も利用されている社会監査



## SMETA (Sedex 会員の倫理的取引監査) はお客様のビジネスやサプライチェーン内における労働、安全衛生、環境、倫理に関する各基準が理解できるようになる監査です。

SMETA 監査は、国際的な会員制組織である Sedex が開発したもので、労働者を危険な環境、過重労働、差別、低賃金、強制労働から保護することを目的としています。

SMETA の方法論に根拠を与えるのは倫理的取引イニシアチブ (ETI) の基本コードで、ETI により開発され、世界的に認められている一連の労働基準となっています。これにより各企業は国際労働機関

(ILO) 条約と整合する形で自らのサプライチェーンにわたる労働条件を確実に測定して改善できるようになります。

最新版の SMETA 7.0 は新しい特徴やツールを取り入れ、透明性や説明責任、サステナビリティに対して高まる要求を満たします。

年間 25,000 件以上の社会・環境監査を実施している LRQA は、12 年以上にわたり Sedex Associate Auditor Group のメンバーです。LRQA は Sedex Responsible Business 賞を受賞しており、同賞を受賞した唯一の監査法人であり、同賞を 2 度受賞した唯一の企業です。



## SMETA 監査を選ぶ理由

- **完全な透明性**  
サプライチェーン全体におよびます。
- **リスクを特定し、優先順位を付ける**  
サプライチェーン内で明確にならない場合もある法的および倫理的要件に対して行います。
- **パフォーマンスの改善を促す**  
是正行動計画はリスクを解決し、サプライヤーの全体的パフォーマンスを改善するのに役立ちます。
- **法律を遵守する**  
既存および今後の法律遵守を可能にします。



# SMETA 7.0における重要課題

## 2025年1月までに義務化するとして、SedexはSMETA 7.0においてSMETA監査の方法論を改訂しました。

SMETA 7.0では、監査プロセスを改善し、倫理的取引に対する最新の業界基準と整合性を高めるために設計された重要な改訂を複数導入しています。これらの変更点は透明性を高め、利害関係者間でのより効果的な協力を促し、サステナビリティとコンプライアンスへの取り組みを強化するものです。改訂された重要な変更点は次の通りです：

### マネジメントシステム評価 (MSA)

SMETA 7.0はマネジメントシステム評価を導入しています。これは現場の方針や手順に対して包括的な評価をもたらして不適合を防ぎます。この新たな特徴により、現場のマネジメントシステムの成熟度とそれがリスクの増大を防ぐ能力を査定することができます。

### Collaborative Action Required (要協働的措置 : CAR)

Collaborative Action Required (要協働的措置) という新たなカテゴリーは、長期にわたり改善努力を重ねる必要がある一層複雑な課題を解決するため、各利害関係者の協力を促すものです。このような課題では、バイヤーやサプライヤー、その他利害関係者からのインプットや対応を必要とするのが一般的です。

### 環境および企業倫理に対する取り組みの強化：

改訂された4ピラー監査には、環境上の慣行や企業倫理に対する一層細かい評価が含まれています。この変更はサステナビリティや責任ある企業行動に対する重要性の高まりを反映したものです。

### デジタル統合：

SMETA 7.0はより多くのデジタルツールを統合させており、データの収集や報告におけるスピードや透明性を向上させ、コンプライアンス要件への変更により対応しやすくなっています。

### 包括的な監査員向けトレーニング

監査の質と整合性を保証するため、SMETA 7.0は広範な監査員向けトレーニングを義務づけています。これにはSedex Auditor Academy (Sedex 監査員アカデミー) による最新モジュールやライブトレーニングを含み、全ての監査員が新たな要件を取り扱える能力を確実に備えるようにしています。これにより監査プロセスが標準化され高水準の保証が維持できます。



# 2ピラー監査か4ピラー監査か？

## SMETA 2ピラー監査：

1. 労働基準
2. 安全衛生

SMETA 監査の必須項目は、労働基準と安全衛生モジュールです。マネジメントシステム、就労資格、下請け業務、在宅勤務、簡略化された環境評価は、追加要素として見なされます。

## SMETA 4ピラー監査：

これは完全な SMETA 監査で、2ピラー監査と同じモジュールに加え、以下の項目が含まれています：

3. 環境アセスメント (拡張)
4. 企業倫理

## → 2ピラー監査を選ぶ理由

2ピラー監査は、監査の第一歩として最適であり、お客様のサプライチェーン内の課題克服に役立てることができます。

## → 4ピラー監査を選ぶ理由

4ピラー監査は広範な環境マネジメント要件がある上、サプライチェーン内の企業慣行を調べたいというお客様に適しています。



# SMETA監査のプロセスとは？

## 監査の準備

- **オープニングミーティング** - 経営陣と現場で行います。監査や手順の内容を示し、要件を定義します。
- **監査前アンケート**
- **監査文書** - 監査に先立ち、事前に作成します。  
例 - ライセンス、契約書など



## 監査

- **現場視察** - 監査員は現場視察を行い、基準の要件に照らして状況を観察します。
- **インタビュー** - 監査員は現場の慣行に関与している全従業員と個人的にインタビューを行うことができます。
- **文書審査** - 提供された全ての文書を審査してコンプライアンスを保証します。



## 完了

- **クロージングミーティング** - 経営陣は監査所見についての説明を受け、是正措置計画書に署名します。
- **完全な監査報告** - 監査完了後、Sedexのプラットフォーム経由およびeメール経由で5営業日以内に提出されます。



## よくある質問

### SMETAとSedexの違いは何ですか？

Supplier Ethical Data Exchange (サプライヤーエシカル情報共有: Sedex) はグローバルなサプライチェーンにおける労働条件の管理と改善を目的とする世界的会員組織です。Sedex Members Ethical Trade Audit (Sedex会員の倫理的取引監査: SMETA) は、安全でない環境・過労・差別・低賃金・強制労働などから労働者を保護できるよう設計された監査方法です。

### 取引先顧客とSMETA監査を共有するにはSedex会員になる必要がありますか？

はい。完全なSMETA監査やフォローアップを得ることが認められるのは会員のみとなっています。

### Collaborative Action Required (要協働的措置: CAR) のカテゴリーがなぜ重要なのですか？

CARのカテゴリーは、長期にわたり改善努力を重ねる必要がある複雑な課題に対処するために複数の利害関係者間の協力を促すものです。これにより、労働面や環境面の懸念といったコンプライアンス上の深刻なリスクを責任の共有や協力の継続によって確実に解決します。

### SMETA 7.0におけるマネジメントシステム評価(MSA)は監査をどのように強化するのですか？

SMETA 7.0のMSAは現場のマネジメントシステムについてその有効性を評価し、リスクが不適合問題となる前に特定されるよう支援します。この予防的評価はガバナンス全体を強化し、リスク管理を向上させます。

### 取引先顧客がSMETA監査を要請していますが、次に何を行えばよいのでしょうか？

LRQAの専門家にご連絡をいただければ、そちらからプロセスについてお客様にご案内します。

# LRQA を選ぶ理由



## 現地での専門知識

世界中に 800 名を超える ESG 業界の専門家を擁する LRQA は、お客様と協力してそのサプライチェーン全体で戦略的変革を推進し、規制要件を満たして事業目標を果たすための活動を行っています。



## 継続的な保証

LRQA の首尾一貫したソリューションポートフォリオにより、お客様は規制上の義務を果たすだけにとどまらず、サプライチェーン全体のリスクをエンド・ツー・エンドで継続的に管理する完全なアプローチを取ることができます。



## ソリューションベースのパートナーシップ

ソリューションベースのアプローチを通じて、コンプライアンスにとどまらず、責任ある調達を通じたサステイナブルな成長を促進させることができます。



## データ主導の意思決定

LRQA はお客様の業務を深く洞察するデジタル・プラットフォームに投資しています。LRQA のヒューマン・インテリジェンスは、お客様のオペレーションやサプライチェーンにおける現在および将来のリスクへの対処に適用できる広範な分析機能によって強化されています。

LRQA がお客様の責任ある調達ニーズについてどのような支援ができるのかを是非お問い合わせください。→

The  
right  
way

## LRQAについて

LRQA は、審査、アドバイザリー、検査、サイバーセキュリティサービスにおける数十年にわたる比類のない専門知識を結集し、データ主導の洞察に裏打ちされた、世界有数のアシュアランスパートナーです。お客様の最大の経営課題の解決を支援します。

150 カ国以上で事業を展開し、5,000 人以上のスタッフを擁するLRQA では、コンプライアンス、サプライチェーン、サイバーセキュリティ、ESG の定評ある専門家が、世界各地のほぼすべての業種にわたる、60,000 社を超えるお客様のリスクの予測、軽減、管理を支援しています。

LRQAはあらゆる活動において、従業員、お客様、地域社会、そして地球環境のために、より良い未来を形作ることに全力を尽くします。

## お問い合わせ

詳細については、<https://www.lrqa.com/ja-jp/> をご覧ください。



LRQA リミテッド  
〒220-6010  
横浜市西区みなとみらい 2-3-1  
クイーンズタワー A10 階

